



江崎 貴大 議員  
民進党

# 問 福祉避難所との連携を密にせよ

## 答 災害に備え協議の場を設置する



▲福祉避難所に指定されている「輪中の郷」

**問** 福祉避難所の指定基準は。

**答** 危機管理課長 社会福祉施設に求められる通所施設やバリアフリーなど物資、機材、人材が整っていること。

**問** 福祉避難所と連携を取る機会は持たれているのか。

**答** 危機管理課長 今後、協議していく。

**問** どの施設にどのような要配慮者を入れるのかを想定しているか。

**答** 危機管理課長 要配慮者、家族、周囲の方の理解により対応する。

**問** 市の施設の場合、誰に運営を任せるのか。

**答** 危機管理課長 福祉課、児童課の担当職員と施設管理者が運営する。

**問** 支援人材の確保に対する支援は。

**答** 危機管理課長 日赤やボランティアセンターと連携し人材を確保する。

**問** 医療機関やDCCAT（災害派遣介護チーム）との連携は。

**答** 危機管理課長 海南病院は拠点病院となるため医療が優先する。今後はDCCATとの連携も検討する。

**問** 福祉避難所運営について市長に総括を伺う。

**答** 市長 連携は重要である。来年度に福祉関連部署と利用者も交え協議の場を設ける。

◆福祉避難所  
災害時に、介護が必要な高齢者や障がい者の方などを一時的に受け入れてケアする施設です。必要に応じて開設し、ケアが必要な方を一般の避難所から福祉避難所へ送ります。

施設名称	電話番号
総合福祉センター	☎ 65-8103
十四山総合福祉センター	☎ 52-3800
輪中の郷	☎ 65-5531
愛厚弥富の里	☎ 68-4322
長寿の里・十四山	☎ 52-3294

**問** 通級指導教室の充実・拡大を

**答** 新年度、新たに2校設置

で年々増加している。  
**問** 特別支援学級と通級指導教室のすみ分けの考え方は。

**答** 学校教育課長 通級指導教室は、通常の学級の児童で、心身の軽度の問題から集団適応や教科学習になじめない児童に、週に1時間から2時間、指導支援を行っている。

**問** 通級指導教室を設置していない学校の児童は、通うのを諦めている現状がある。通級指導教室を設置していない学校に対して、今後設置する、または数日でも巡回させる考えはないか。

**答** 学校教育課長 29年度に弥生小学校、大藤小学校に設置する。設置がない小学校には巡回指導を行っていく。

**問** 通級指導教室について市長に総括を伺う。

**答** 市長 就学前に子供の成長に不安を抱える保護者から期待が高まっている。市としては、どの学校の児童も利用ができるよう努めていく。

本市の通級指導教室設置校は口の出、白鳥の2校である。全ての子供たちに最適な学習環境を、との思いから以下質問する。  
**問** 利用児童数の推移は。  
**答** 学校教育課長 26年度は3校25人、27年度は5校35人、28年度は5校41人